

H29年度 第1学年 各教科家庭学習の指針

<p>国語</p>	<p><予習> 次にやる教材を読んで、読めない漢字、わからない言葉を調べる。</p> <p><復習> 「国語の学習」を使って、文章の内容理解を確認する。</p> <p><その他>・授業を積極的に受け、授業プリントに空欄を作らないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週の漢字の宿題・テストに備え、家庭で学習する。(宿題は家でやること。) ・小学校の漢字のテストは、やり直しをする。 	<p>社会</p> <p>☆地理…予習よりも復習を中心に学習に取り組む。その日にならったことは、できるだけやめに内容をよく理解したうえで正確におぼえるようにする。教科書や資料集は普段からよく目を通しておくとよい。</p> <p>☆歴史</p> <p><その他>…普段から社会科に関する自分が興味を持った本を読んだり、テレビを見たり、新聞記事を読んだりして、積極的に社会科への興味関心を高めておくとよい。</p>	<p>数学</p> <p><予習> ・次に学ぶ箇所を読んでおく。 読んでもわからないことがあったらチェックしておくことが望ましい。</p> <p><復習> ・授業中に習った部分のノートを読み返す。 ・宿題を忘れずに行う。 ・問題集を学習した内容に合わせた時期に行う。</p> <p><その他>・週の宿題(月配付～金回収)に取り組む。 ・習ったことは何度も練習し、やり方を覚えるまでやって、いつでも使えるようにする。</p>
<p>理科</p>	<p>◎予習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習は必要ありません。新鮮な感覚で授業を受けましょう。 <p>◎復習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その日の授業でやった内容を、必ずノートを見ながら、復習する。プリントが配布されたらノートに貼りながら授業内容を思い出す。語句は必ず書いて覚える。 ・少しまとまったところ(1週間程度)で、ワークブックの問題を解く。 ・小テストに向けて、大事なところは覚えて次の授業に臨む。 	<p>英語</p> <p>◎予習・ノートを使って授業の予習をする(夏休み以降)</p> <p>◎復習・授業で習った英語(教科書本文など)を音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の基本文や単語、会話文など、学習した英語をノートに書いて覚える。 ・授業で習ったところのワークブックを解く。 ・授業で配られたプリントの問題を解き直す。 <p>※ラジオやテレビの英語の音声を聞く、英語検定試験へ向けて学習するなど英語力をつけるのに役立ちます。</p>	<p>美術</p> <p>生活の中で芸術に触れるような環境づくりや、身の周りの色々なものに興味を持つこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①美術展が開催されていれば足を運ぶ。 ②生活の中に絵などが自然と目に触れるようにする。 ③気になったもの、魅力を感じたものは、制作の際の発想につながるので、ファイルなどにストックしておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・定期テストは授業でのポイントをチェックして、思い出せるようにしておく。
<p>音楽</p>	<p>日頃から身近な音に興味・関心をもつようよう心がける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TVのCMなどの中には授業で鑑賞する曲がBGMで使用されていることが多いので、曲名やその背景などを思い出してみる。 ・歌を口ずさむ。(唇に歌を 心に太陽を) ・体を鍛える。(体全体が楽器です。とくに腹筋を鍛えよう) 	<p>保健体育</p> <p>球技(バレーボール)、水泳、持久走、マット運動を図解やワークを参考にして勉強しておく。</p> <p>●運動習慣を生活の中で身に付けておく。</p> <p>(例) 毎日20分ジョギングをする。</p>	<p>技術・家庭科</p> <p><技術科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルや安全性の知識を活かして日常生活で活用する。 ・生物育成や材料加工の技術を実生活の場面でも活かす。 ・授業プリントやワークを確実に記入して、復習しよう。 <p><家庭科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活について普段から興味・関心をもつ。 ・自分で出来ること、出来そうなことは進んで実践し、知識と技術を身につける。 ・授業プリントやワークを確実に記入して、復習しよう。